

## 荷主と運送業者を支援する混載マッチングサービス

### (株)新星流通サービス 星 玲 社長に聞く

今回は一般貨物自動車運送を手がける(株)新星流通サービス(札幌市)の星玲社長にお目にかかった。

札幌に本社を置く当社は、荷主の幅広いニーズに応える形で全国に物流ネットワークを構築。昨年からは運送事業の効率化を目指した「混載マッチング.jp」をスタートさせている。

現場でのドライバー経験豊富な星社長に業務への取り組みなどについてお伺いをした。(聞き手:札幌支店情報部柳澤康行)

#### 星社長は長年にわたりドライバー経験を積まれてきました

当社の設立は、2014年(平成26年)5月で今年7年を迎えました。私は学卒後18歳の頃より大型トラックのドライバーとして車両運送の経験を積んでまいりました。

これまで乗車した車両は4t車から10t車、トレーラーに至るまで幅広く、札幌を起点とする本州便についても10年ほどの経験があり、首都圏や大阪、遠くは四国などとの運送業務に携わってまいりました。本州とは海で隔てられておりますのでフェリー便を利用した往復です。

苫小牧~大洗(茨城)、苫小牧~八戸(青森)、苫小牧~敦賀(福井)などのほか、岩内~直江津(新潟)、函館~青森の青函フェリーなどさまざまな航路を経験いたしました。

私は北海道出身ですが、大型トラックで各地を巡っていると自然と土地勘には強くなるものです。本州便は10t車による輸送が主体で10年間のうち、いわゆる平ボデー車とウイング車に5年ずつ乗りましたが、この間の経験が現在の会社経営に大きく役立っています。

#### 現在の主たる車両の稼働についてお伺いいたします

現在、当社では10tのユニック車2台、8tのユニック車3台の大型車両が計5台、そのほか小型車両を含めると合計17台での稼働となっています。本州便は5台の大型車両で対応しています。また、札幌を中心とする道内での運送に関しては小型車中心による運送となっています。

本州便の場合は往復5日間の行程が基本となっています。例えば週初の月曜日に札幌を出立したとすると、フェリー便を利用して2日ほどかけて最終目的地に到着、荷物の積みおろしを経て、復路もフェリー便に乗って金曜日を目処に札幌へ帰着するというものです。降雪の冬季間などは天候によって若干左右されます。

道内では別途、札幌に本社を置く同業者の下請けとして日刊紙の新聞配送に携わっています。全国紙のほか地元紙も含めて印刷工場から各地の新聞販売店までの配送が主体となります。朝刊ですと早版が刷り上がる深夜の12時過ぎから3時頃までが中心で、全国紙のなかの1社の場合、札幌市内、旭川、千歳、室蘭方面とほぼ毎日の配送ルートが決まっています。箱車と呼ばれる2t~3tの小型車での業務が中

心となっています。

運送に際しては同業者間の協力を欠かすことができませんね

このほか産業用品全般についての運送も行っています。当社の本社は、発寒鉄工団地とも呼ばれる地域の一角で、周囲には鉄鋼や産業機械などの関連工場が集中しています。こうした先が荷主で、建材や電気の配電制御盤など重量感のある品目の運送にも携わっています。

運送業界では元請業者と協力先業者(備車先)との間での仕事の分担が行われております。同業者間で相互の車両運行予定や目的地、荷主様からの到着時間の指定などを勘案しながら仕事面での協力を図るもので、当社の場合、概ね元請が6割内外、下請が4割内外となっていますが、いずれのポジションにあっても荷主様を大切にするという心持ちに変わりはありません。

昨年、小口運送にも対応する混載便専門マッチングサイトを立ち上げられました

現在、貨物運送業界では荷主のニーズがより細分化するなかでスポット運送や小口運送などへの対応が課題となっています。こうしたなか、同業者間での情報共有を図り、各々の車両稼働を通じお客さまへの迅速かつ確かなサービスを行うことを目的として、昨年8月より全国対応の混載便専門マッチングサイト「混載マッチング.jp」の立ち上げを行いました。

混載便は、各方面に荷物を送りたい複数の荷主様から荷物をお預かりして1台のトラックと一緒に積む運送方式のことです。

運送頻度が不定期で荷物も少量であることなどからチャーター便を要請するまではないとする荷主様の潜在需要は数多くあります。また、同業の貨物運送業者からは往路のみならず復路でも空いている荷台スペースの有効活用を行い、積載率の向上を通じていっそうの効率化を図りたいという声も聞かれます。

このシステムの詳細についてお聞かせください

混載便での荷物運送をご希望される企業や個人など荷主様が荷物の規格や発着地、日時などの条件をサイトに登録、運送業者はそれら希望条件を確認したうえで個別に荷主様に対するオファーを行います。運送業者は受注を希望する案件に見積もりを提案、荷主様が条件に見合う業者を選ぶことで契約成立となります。

運賃などの交渉は当事者間で個別に行い、当社に対する手数料の支払いなどは発生いたしません。

ドライバーの人件費やガソリン代、高速代などを複数の荷主様に分担していただく形となります。荷主様1社あたりの料金低減を図ることができるため、チャーター便で荷物を配送する方法よりも輸送コストの削減を図れる場合があります。

サービス利用の際には会員登録が必要で荷主様は利用料無料、運送業者は14日無料お試し期間終了後、継続でご利用を希望される場合は1カ月5,000円(税込5,500円)となります。

当社では3年ほど前より当サイトの構築を模索、2019年1月には北海道より新商品・サービスの開

発に挑戦する企業を対象とする経営革新計画の認定を受けました。

今年6月に大阪で開催された「第2回関西物流展」に3日間にわたり出展し、数多くの来場者を得て「混載マッチング.jp」への反響を感じる事ができました。これからも登録会員数の増加に向けた取り組みを行っていきたいと思っています。

なお、「混載マッチング.jp」へのお問い合わせはフリーダイヤル: 0120-180-531、<https://konsaimatching.jp/>までお願いできればと思います。

本日はありがとうございました